

訪問看護・介護予防訪問看護

重要事項説明書

訪問看護（介護予防訪問看護）サービスの提供開始にあたり、当事業者があなたに説明すべき重要事項は、次のとおりです。

1. 事業者（法人）の概要

事業者（法人）の名称	社会福祉法人真雅
主たる事務所の所在地	〒882-0854 宮崎県延岡市長浜町1丁目1765番地1
代表者（職名・氏名）	理事長 田中千代美
電話番号	0982-26-9380

2. ご利用事業所の概要

ご利用事業所の名称	訪問看護ステーション真ごころ	
サービスの種類	訪問看護・介護予防訪問看護	
事業所の所在地	〒882-0854 宮崎県延岡市長浜町1丁目1765番地1	
電話番号	0982-20-0210	
指定年月日・事業所番号	令和6年8月1日指定	4560390249
管理者の氏名	山崎 由美子	
通常の事業の実施地域	延岡市（旧北方町、旧北川町、島野浦島、旧北浦町は応相談）	

3. 事業の目的と運営の方針

事業の目的	指定訪問看護及び指定介護予防訪問看護の事業の適切な運営及び利用に対する適切な訪問看護の提供を確保することを目的とします。
運営の方針	1. 要介護状態の利用者が、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、その療養生活を支援するとともに、心身機能の維持回復を図るものとします。 2. 利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるものとします。 3. 関係市町村、地域の医療、保健、福祉サービス機関との綿密な連携に努め、協力と理解のもとに適切な運営を図るものとします。

4. 提供するサービス内容

訪問看護（介護予防訪問看護）の内容は次のとおりです。

（サービス内容の例）

① 病状・心身の状態観察

② 療養上の世話

食事（栄養）及び排泄など日常生活療養の世話、清拭等による清潔の援助

ターミナルケア

③ 医療的ケア

褥瘡、創傷等の処置、カテーテル類の管理、吸引、酸素療法管理 他

④ リハビリテーションに関すること

⑤ 認知症患者の看護

⑥ 療養生活や介護方法の指導・相談

5. 営業日時

営業日	月曜日から金曜日まで ただし、年末年始（12月31日から1月3日）お盆（8月15日）を除きます。
営業時間	午前8時30分から午後5時30分まで ただし、利用者の希望に応じて、サービスの提供については、24時間対応可能な体制を整えるものとします。

6. 事業所の職員体制

従業者の職種	勤務の形態・人数
管理者	常勤 1名
看護師	常勤 1名以上（必要数）
准看護師	常勤 2名以上（必要数）

8. 利用料

サービスを利用した場合の「基本利用料」は以下のとおりであり、あなたからお支払いいただく「利用者負担金」は、原則として基本利用料の1割の額（一定以上の所得のある方は2割）です。ただし、介護保険給付の支給限度額を超えてサービスを利用する場合、超えた額の全額をご負担いただきます。

(1) 訪問看護の利用料

【基本部分】

＜訪問看護費＞

サービスの内容 1回あたりの所要時間	基本利用料 ※(注1) 参照	利用者負担金(自己負担額1割の場合) (＝基本利用料の1割) ※(注2) 参照
20分未満	3,140円	314円
20分以上30分未満	4,710円	471円
30分以上1時間未満	8,230円	823円
1時間以上1時間30分未満	11,280円	1,128円

＜介護予防訪問看護費用＞

サービスの内容 1回あたりの所要時間	基本利用料 ※(注1) 参照	利用者負担金(自己負担1割の場合) (＝基本利用料の1割) ※(注2) 参照
20分未満	3,030円	303円
20分以上30分未満	4,510円	451円
30分以上1時間未満	7,940円	794円
1時間以上1時間30分未満	10,900円	1,090円

(注1) 准看護師が訪問看護を行なった場合、上記基本利用料の10%減

(注2) 上記の基本利用料は、厚生労働大臣が告示で定める金額であり、これが改定された場合は、これら基本利用料も自動的に改訂されます。なお、その場合は、事前に新しい基本利用料を書面でお知らせします。

【加算】

以下の要件を満たす場合、上記の基本部分に以下の料金が加算されます。

加算の種類	加算の要件	加算額	
		基本利用料	利用者負担金 (自己負担額1割の場合)
夜間・早朝、 深夜加算	夜間(18時～22時)又は早朝(6時～8時)にサービス提供する場合	上記基本利用料の25%	
	深夜(22時～翌朝6時)にサービス提供する場合	上記基本利用料の50%	
複数名訪問加算(Ⅰ)	同時に複数の看護師等が1人の利用者に対して30分未満の訪問看護を行った場合 (1回につき)	2,540円	254円
複数名訪問加算(Ⅱ)	同時に複数の看護師等が1人の利用者に対して30分以上の訪問看護を行った場合 (1回につき)	4,020円	402円

長時間訪問看護加算	特別な管理を必要とする利用者に対して1時間30分以上の訪問看護を行った場合（1回につき）	3,000円	300円
初回加算	新規の利用者へサービス提供した場合（1月につき）	3,000円	300円
退院時共同指導加算	退院又は退所につき1回（特別な管理を必要とする者の場合2回）に限り）	6,000円	600円
緊急時 訪問看護加算Ⅰ	利用者の同意を得て、利用者又はその家族等からの看護に関する相談に常時対応できる体制を整え、必要に応じて緊急時訪問を行う体制にある場合（1月につき）	6,000円	600円
緊急時 訪問看護加算Ⅱ		5,740円	574円
特別管理加算Ⅰ	特別な管理を必要とする利用者に対し、サービスの実施に関する計画的な管理を行う場合（1月につき）	5,000円	500円
特別管理加算Ⅱ		2,500円	250円
ターミナルケア加算	利用者の死亡日前14日以内に2回以上ターミナルケアを行う場合（当該月につき）	25,000円	2,500円
看護・介護職員連携 強化加算	当該加算の支援を行った場合（1月に1回に限り）	2,500円	250円
看護体制強化加算	当該加算の体制を満たす場合（1月につき）	3,000円	300円
サービス提供体制 強化加算	当該加算の体制・人材要件を満たす場合（1回につき） 訪問看護ステーション、病院又は診療所の場合	60円	6円
サービス提供体制 強化加算	当該加算の体制・人材要件を満たす場合（1回につき） 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所と連携する場合	500円	50円

【減算】

以下の要件を満たす場合、下記の額を算定します。

減算の種類	減算の要件	減算額
事業所と同一建物に居住する利用者等へのサービス提供減算	以下のいずれかの利用者に行う場合 ・事業所と同一の建物に居住する利用者 ・一月当たりの利用者が20人以上居住する建物の利用者	上記基本部分の10%

（支払い方法）

上記の利用料（利用者負担分の金額）は、1ヶ月ごとにまとめて請求しますので、次のいずれかの方法によりお支払いください。

支払い方法	支払い要件等
口座引き落とし	サービスを利用した月の翌月の末日（祝休日の場合は直前の平日）に、指定口座より引き落としします。
現金払い	サービスを利用した月の翌月の15日（休業日の場合は直前の営業日）までに、現金でお支払いください。

9. 緊急時における対応方法

サービス提供中に利用者の体調や容体の急変、その他の緊急事態が生じたときは、必要に応じて臨時応急の手当てを行うとともに、主治医、救急隊、利用者の家族などへ連絡いたします。

10. 事故発生時の対応

サービスの提供により事故が発生した場合は、速やかに利用者の家族、担当の介護支援専門員（又は地域包括支援センター）及び市町村等へ連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

11. ハラスメント対策

事業所は、適切な訪問看護の提供を確保する観点から、職場において行われる性的な言又は優越的な関係を背景とした言動であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより従業者の就業環境が害されることを防止するための方針の明確化、従業者への周知・啓発、相談に応じ適切に対応するために必要な体制の整備等の必要な措置を実施します。

12. 業務継続計画の策定

事業所は、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する訪問看護サービスを継続的に実施するため及び非常時の体制での早期の業務再開を図るための計画を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じます。

また、従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的の実施するよう努めます。

13. 感染症の予防及びまん延の防止のための措置

事業所は、感染症が発生し、又はまん延しないように、次の各号に掲げる措置を講じるよう努めます。

- ① 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための対策を検討する委員会（テレビ電話装置等を活用して行うことができるものとする）をおおむね6月に1回以上開催します。
- ② 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備します。
- ③ 従業者に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的の実施します。

14. 虐待の防止

事業所は、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるよう努めます。

- ① 事業所における虐待防止のための対策を検討する委員会（テレビ電話装置等を活用して行う事ができるものとします）を定期的を開催します。
- ② 事業所における虐待防止のための指針を整備します。
- ③ 従業者に対し、虐待防止のための研修を定期的の実施します。
- ④ 虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

14. 身体拘束等の適正化

利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束等を行ってはならないこととし、身体的拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録します。

15. 苦情相談窓口

(1) サービス提供に関する苦情や相談は、当事業所の下記の窓口でお受けします。

事業所相談窓口	電話番号 0982-26-9380 面接場所 当事業所の相談室
---------	------------------------------------

(2) サービス提供に関する苦情や相談は、下記の機関にも申し立てることができます。

苦情受付機関	延岡市高齢福祉課	電話番号 0982-22-7016
	宮崎県国民健康保険団体連合会	電話番号 0985-25-4901

令和 年 月 日

事業者は、訪問看護サービス提供開始にあたり、上記のとおり重要事項を説明しました。

事業者所在地 宮崎県延岡市長浜町1丁目1765番地1

事業者(法人)名 社会福祉法人真雅

代表者職・氏名 理事長 田中千代美

説明者・氏名 _____

私は、事業者より上記の重要事項について説明を受け、同意しました。

また、この文書が契約書の別紙(一部)となることについても同意します。

利用者 住所 _____

氏名 _____

代理人(又は法定代理人)

住所 _____

氏名 _____ (続柄)